

(別紙1)

## 介護支援専門員資質向上研修事業 選定基準

審査事項		審査項目	確認資料	点数
1 法人要件	福祉事業の実績	福祉事業などの業務実績があるか。	様式5-1 様式5-2	10点 満点
	研修の実績	研修事業などの業務実績があるか。		
	中立性・公平性	事業を実施するにあたって中立性・公平性等が確保される法人か。		
2 事業運営	基本方針	基本方針が、研修を公平中立に実施できるものとなっているか。	様式6-1 様式6-2	20点 満点
	中立性・公平性	公平中立に事業運営する体制が確保されているか。		
	計画性	事業計画スケジュールなどは無理がないものか。		
	情報発信	研修の開催案内等の周知方法は、適切か。		
	設備・安全性	必要な設備が整っているか。安全管理は適切にされているか。		
	独自性	法令及び要綱の規定の中で、円滑に事業を実施するための具体的な独自提案があるか。		
3 組織体制	職員体制	業務遂行に十分な職員体制となっているか。	様式7-1 様式7-2 様式7-3	10点 満点
	第三者委員会	事業運営において、独立した機関を設置(見込み)しているか。		
	管理者の経歴	管理者の経歴等は医療、保健、福祉に精通しているか。		

審査事項		審査項目	確認資料	点数
4 人材確保 研修内容	講師等の確保	講師等は、研修の実施回数に応じた人員確保の見込みがあるか。 これまでの講師等としての経験等は、どうか。	様式 8-1 様式 8-2 様式 8-3	30点 満点
	研修カリキュラム	国の基準で定める研修に、創意工夫が図られているか。 研修スケジュールが受講者の負担を考慮したものとなっているか。		
	オンライン研修に係る準備状況	オンライン研修に必要な機材がそろっているか。 受講者へのサポート等オンライン研修をスムーズに行うための工夫がされているか。		
5 経営状況	財務状況・収支計画	安定した財務状況であるか。 安定的に事業運営できる収支計画であるか。	様式 9-1 決算書類	10点 満点
6 苦情処理 リスクマ ネジメン ト	苦情処理	相談・苦情に対する責任体制が明確になっているか。	様式 10-1	10点 満点
	個人情報保護	個人情報保護の方針が明確になっているか。		
	コンプライアンス	介護保険法を含め、法令・方針を遵守する体制となっているか。		
7 経済性	経済性	次のとおり絶対評価の採点を行い、掛け率2を乗じて採点する。 X=～85.0 →5点×掛け率2 X=85.1～89.0 →4点×掛け率2 X=89.1～93.0	様式 9-1	10点 満点

		→ 3点×掛け率2 $X=93.1\sim 96.0$ → 2点×掛け率2 $X=96.1\sim 100$ → 1点×掛け率2  ※Xの計算方法 $X=\text{積算額}/\text{上限額}\times 100$ (小数点第2位で四捨五入)		
合 計				/
				100

計算方法

評価点の基本的な考え	5段階評価	10点満点 (掛け率2)	20点満点 (掛け率4)	30点満点 (掛け率6)
極めて優れている	5	10	20	30
優れている	4	8	16	24
基準を満たしている(基準点)	3	6	12	18
考慮不足又は記載不足	2	4	8	12
記載なし又は不適切	1	2	4	6